

□ 樹に倚り或は聴く流水の韻
じゅ よあるいはりゆうすい のいん
書をみて時に坐す古松の陰
しょ み ざ こじょう のいん
(不詳)

倚樹或聴流
看時坐古松
書時坐古松
陰



次号予告「秋涼春暖筋骸健
雨後晨初意思清」

〈楷書〉

井之上 南岳先生書

(この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする)

半折作品は各課目ごとに横幅に一枚ずつたたんで提出ください。

倚樹或聴流
看時坐古松
陰

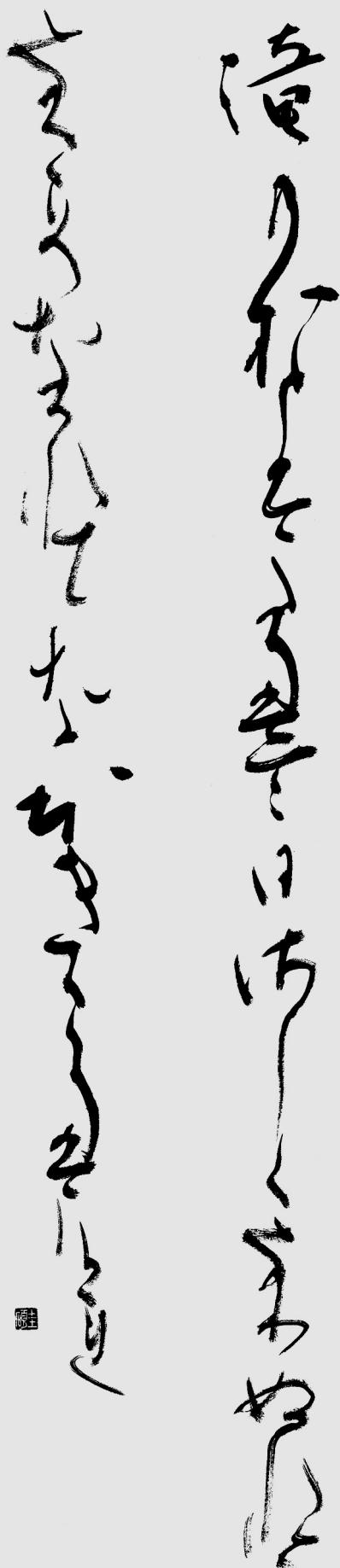


〈隸書〉

山本飛雲先生書

<行書>

小畠秋聲先生書



□ 滝のおと盤
滝の音は 多盈て日佐しく なりぬれど なこそな可れて な本きこ盈介連
たえて久しく なりぬれと 名こそ流れて なほ聞こえけれ

△百人一首 五十五▽

条幅隨意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいづれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書



条幅随意(臨書)（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

清原大龍先生臨



莫不圓體自動浮光瑩然禪師無我觀身

吉田成堂先生書

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課題のいづれか一点のみとする）

△多宝塔碑



吉田成堂

□ 吉井勇のうた 大阿蘇は 天に遙かに 肇たり 放庵の繪は 小さけれど大
△手本(課題例)にとらわれず意欲的な作品を期待します。』

半折作品は各課題ごとに横1/8に一枚ずつたたんで提出ください。

条幅随意参考手本（半折½縦のみ）—9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



△お詫び△
八月号の条幅随意（半折½）近代詩文書の手本の作者
名に誤りがありました。お詫びし、訂正いたします。
（誤）三楼の句→（正）風三楼の句

□与謝野晶子のうた 秋風の吹く暮れ方に ちぎれ飛ぶ 雲とならまし 君をわすれて
秋風の吹く夕暮れ時、ちぎれ飛んでゆく雲になりたいものです。あなたがいなくてこれほどまでさび
しいなら、いつそあなたのことを忘れてしまえばの意。

清 原 大 龍 先 生 書

条幅隨意参考手本（半折½縦のみ）—9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



□「寧^{ねい}平^{へい}」(後漢書) やすらかに治まること。

夏になると、戦没者の追悼の式典があります。いろいろな想いの夏があると思いますが、二十年後、五十年後も世界が平和であり、人類がみな豊かな地球の兄弟人として、助け合い、笑顔の絶えない時代であることを祈願しています。

吉田成美先生書

半紙規定参考手本 —9月末日締切—

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)



次号予告「光細弦初上」

吉田成美先生書

半紙規定参考手本 —9月末日締切—

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)



次号予告「光細弦初上」

吉田成美先生書

半紙隨意參考手本 —9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



次号予告「縦
適」

渡邊大嶽先生書

半紙隨意参考手本 —9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

□ たきのおと盤

多盈て日さしく
なりぬ連と

名こそな可れて

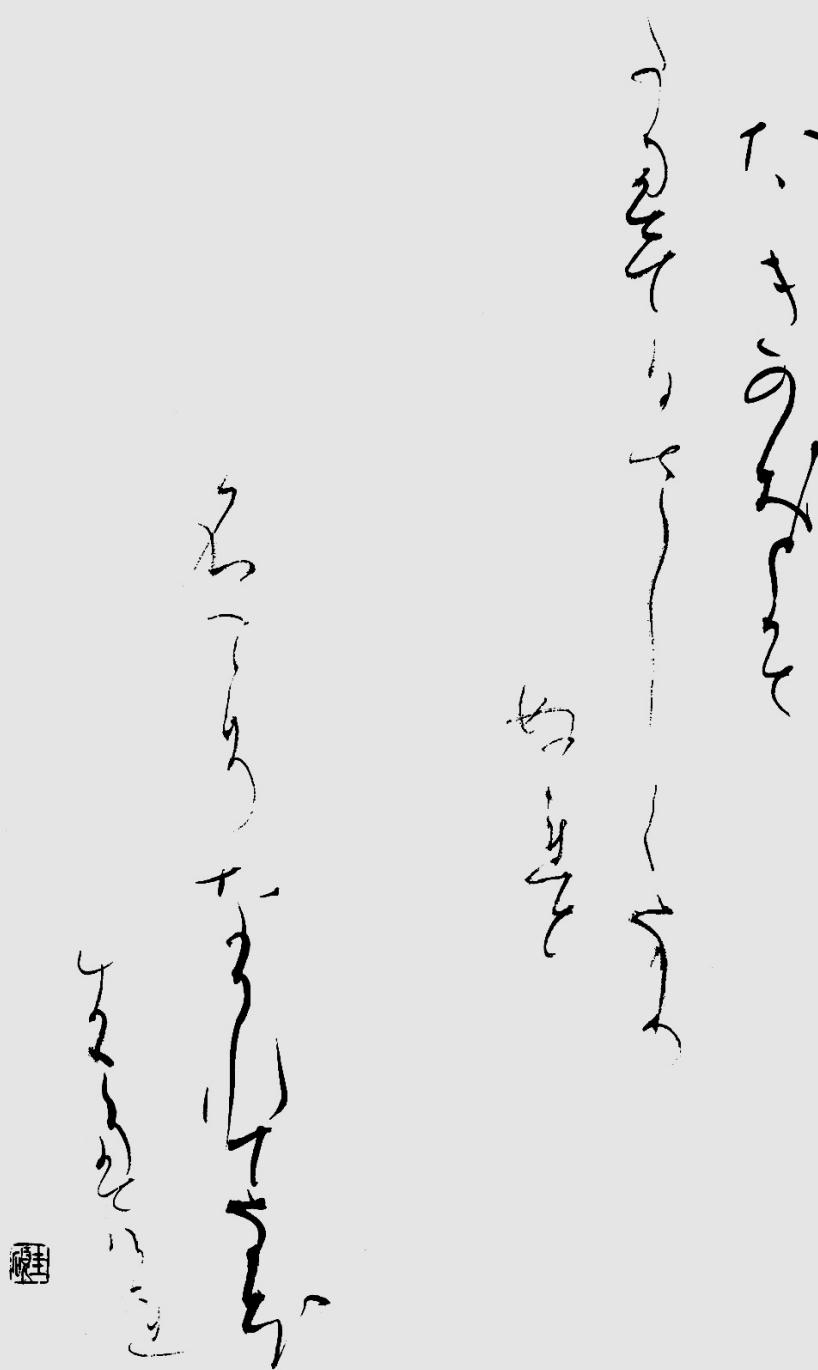
な本支こ盈介連

△仮

名▽

滝の音は たえて久しく なりぬれと 名こそ流れで なほ聞こえけれ

名こそ流れで なほ聞こえけれ



舟 尾 圭 碩 先 生 書

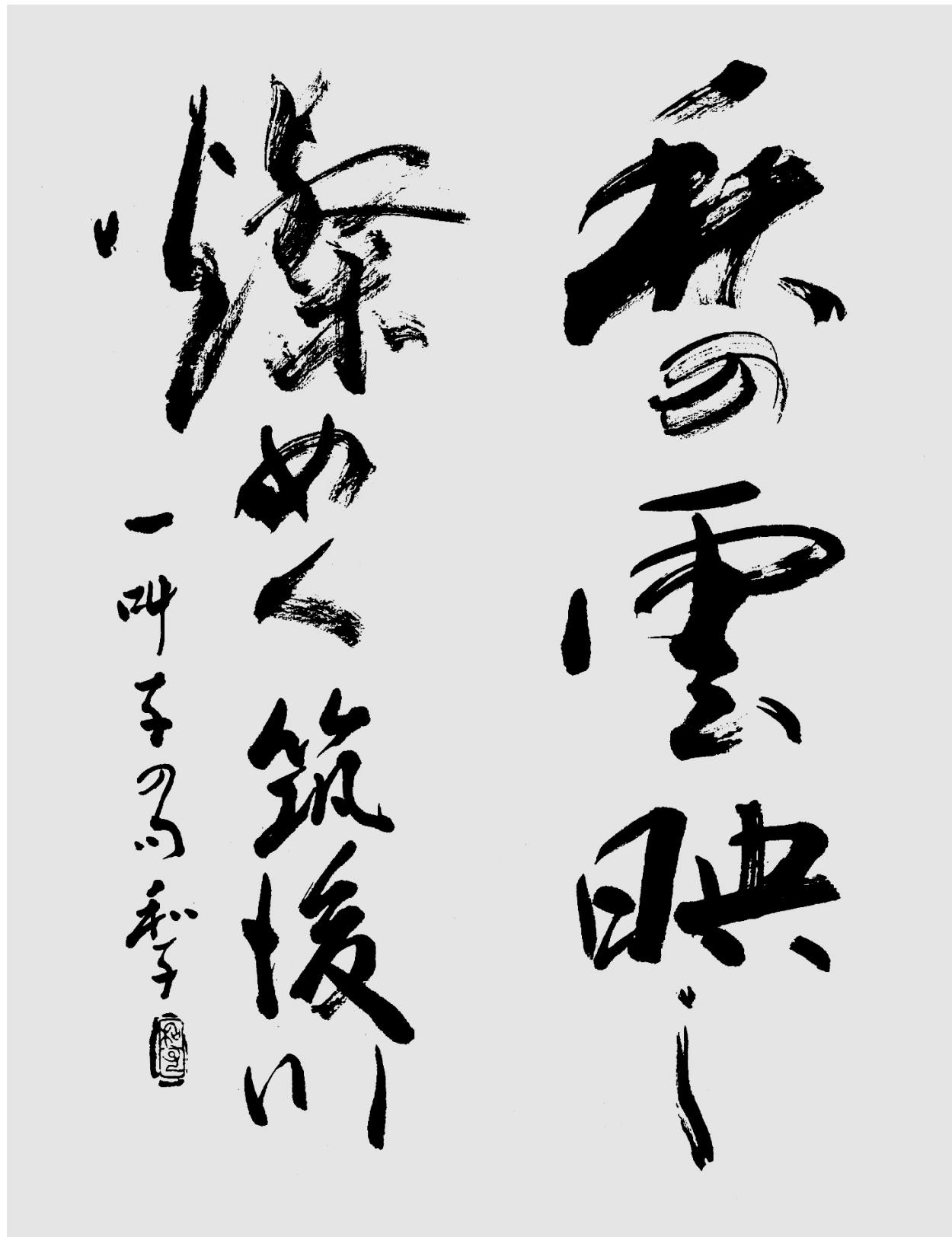
半紙隨意参考手本 —9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△詩文書△

空閑 一叫子の句 秋の雲 映し燐めく 筑後川

※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。
(三コ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください)



川上和子先生書

半紙隨意(臨書)参考手本 —9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする)



△臨書▽ 七・八月号の顏法講座を参考にし、生命感のある作品に心がけよう。

半 紙 隨 意 參 考 手 本 —9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△実用書▽

趣味 稽古 習い事 収集家 通信講座 映画鑑賞 スポーツ観戦

地域の文化祭に出品 作品展の案内状が届く 学ぶ楽しさ 知る喜び 達成感を味わう

趣味

稽古

習い事

収集家

通信講座

映画鑑賞

スポーツ観戦

地域の文化祭に出品

作品展の案内状が届く

学ぶ樂しさ 知る喜び 達成感を味わう

姓
号

大坪桂子先生書

半 紙 隨 意 參 考 手 本 —9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△手紙文△

敬老の日プレゼントをあつがう
お洒落な帽子とストールとも氣に入っています身に付けるとニコニコし
善遊つた氣氛です 秋の訪れと共に
出掛けるのが樂しまです 喜代



敬老の日プレゼントをありがとうございます お洒落な帽子とストール とても気に入っています
身に付けると二つも三つも若返った気分です 秋の訪れと共に 出かけるのが楽しみです

喜代

伊良子 喜代先生書

一般硬筆部参考手本 —9月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

△暮らしに役立つ書△

書譜

星さへはまだ残りますが、空から秋の気配を感じらるるようになります。高い空には筋雲や鱗雲が浮かび、澄んだ夜空からは月光が降ります。

今年の十五夜は九日、満月は翌九日です。すくなく月を愛する機会が少なくなつた今、部屋の照明を落として月光浴を樂んでみるのは如何でしょうか。

かわう

野のある便箋に書いてみよう。
△26cm×18cm▽ 紙質は自由。

- 日本の四季の美しさに感動することが増えたように思います。日頃から見て感じた事を手帳に残します。九日の満月は、いつもより大きく見えるそうです。皆さんも是非夜空を見上げてみてください。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

兵頭白慧先生書

(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)



小学4年

小学3年

小学2年

ようねん・小学1年



秋 永 春 霞 先生書

△条幅 $\frac{1}{4}$ || 四尺画仙紙半折 $\frac{1}{4}$: 68 cm × 17.5 cm √

中学2・3年

中学1年

小学6年

小学5年

ようねん・小学一年

次号予告「む
し」

小学三年

次号予告「火
山」

□「ま」の三画目の「むすび」は、筆のじくを回さないように気をつけましょう。



小学二年

次号予告「つなひき」



□「ハライ」と「トメ」のちがいに気をつけて、のびやかにかきましょう。

□筆順に気をつけながら、二画目の線を強調し、伸びやかにバランスよく書こう。



小学四年

次号予告「世
界」



□画の接する位置と深さに気をつけ、「ハネ」・「ハライ」・「曲がり」に注意し、伸びやかに書こう。

吉田成美先生書

小学五年



□「秋」は「べん」と「つくり」のバランスに注意し、「名月」の払いをのびのびと。

小学六年

次号予告「創造」



次号予告「信念」

秋永春霞先生書

中学一年



□点画の連続と丸みや方向に気をつけ、リズムに乗った動きのある作品にしよう。

中学一・三年

次号予告「旅路」(行書)



次号予告「紅葉」(行書)

吉田成美先生書

硬筆部規定手本

—9月末日締切—

小学二年

段級	は	見	ど	わ	か
氏名	じ	回	う	た	ん
（えん）	ま	る	ぶ	し	じ
（あめ）	り	こ	つ	い	が
（あめ）	ま	と	園	ご	う
（あめ）	す	か	の	く	ら
（あめ）	。	ら	中	一	から
			を	二	

ようねん・小学一年

、	ら	が	そ
ら	、	ふ	ら
（えん）	（あめ）	（あめ）	（えん）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（えん）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（えん）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（えん）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（えん）

坂元紫香先生書

小学四年

（えん）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）

小学三年

（えん）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）
（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）	（あめ）

坂元紫香先生書

硬筆部規定手本

—9月末日締切—

小学六年

<small>竹簡簡便</small> <small>ほかの横画より長い</small> <small>担当単一</small> <small>一大右在存する</small>	<p>平和を実現し、それを保ち続けるのは、簡単なことではありません。未来の社会がよりよいものであるために、現在の社会に目を向け、自分の考えをもちましょ。</p>
段級 氏名	<small>はねる</small> <small>はらう</small> <small>はらう</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small>

小学五年

<small>竹簡簡便</small> <small>ほかの横画より長い</small> <small>担当単一</small> <small>一大右在存する</small>	<p>ぼくは、まず音読の練習をきちんとしようと思う。そして、授業中に発言するときも、口の開け方などに気をつけて、しっかりと声を出していきたい。</p>
段級 氏名	<small>はねる</small> <small>はらう</small> <small>はらう</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small> <small>せうじゅく</small>

小畠秋聲先生書

一般(A)

<small>(この課題はA・Bいずれか一点のみとする)</small> <small>*</small> 142%拡大で原寸大になります。	<p>鰯雲の一群が物静かに移動し、その後いくつもの絹雲が舞つた。透明感のある瑠璃色の世界にとけこみ、とけこみながら様々に形を変えて流れるやまは、秋の使者にふさわしい舞いたつた。</p>
段級 氏名	<small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small>

中學

<small>(この課題はA・Bいずれか一点のみとする)</small> <small>*</small> 142%拡大で原寸大になります。	<p>そのころ、人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採つて生活していく。そして、十一世紀ごろ突然、巨大なモアイの製造が始まる。</p>
段級 氏名	<small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small> <small>まつや</small>

小畠秋聲先生書